

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371401437
事業所名	グループホーム名古屋滝ノ水の家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 自治会に加入し、地域行事(清掃活動・夏祭り・高齢者集い)に積極的に参加し、地域の認知症の理解を深めるために介護教室を開いたり、地域の方が車椅子を借りに来たりと、双方向の交流がなされている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 地域包括支援センター・町内・民生委員・協力医・知見者・家族・利用者・職員 のメンバー構成で、運営推進会議が年6回開かれている。 会議ではホームの活動報告・近況報告を行い、出席者より質問・アドバイスを頂 いている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市役所へは書類申請に出かけている。 区役所へは生活保護の利用者(3名)の件で毎月出向き、連携を深めている。 地域包括支援センターとはお互いに利用者を紹介したりして連携を深めてい る。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族の来訪は頻繁で、日常の来訪・運営推進会議・請求書受け取り等、家族と 話す機会は多く、都度意見や要望を聞いている。 毎月利用者の日常の様子や外出時の写真を載せ、コメントを書き家族に渡して いる。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出し
ていること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず
出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の
実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団な どの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知 症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行ってい る。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、そ の改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎	○			